

## 愛知教育大学教育実践総合センター

所在地：

住所 〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢 1

電話 TEL 0566-26-2712 FAX 0566-26-2711

構成員：

センター長（併） 清水秀美(0566-26-2402)

専任教官

教育メディア開発分野

教授 清水秀美(hshimizu@aecc.aichi-edu.ac.jp,0566-26-2402)

教科教育研究分野

助教授 平賀伸夫(nhiraga@aecc.aichi-edu.ac.jp,0566-26-2726)

発達支援基礎研究分野

講師 公募中

教育臨床分野

教授 生島博之(ikushima@aecc.aichi-edu.ac.jp,0566-26-2722)

客員教官

教育臨床分野

客員助教授 細溝典彦（愛知県総合教育センター）

客員教授 大橋重保（名古屋市子ども適応相談センター）

事務官

専門職員 玉井隆光(tttamai@office.aichi-edu.ac.jp,0566-26-2712)

事務補佐員 松浦咲子

## 2. 学内での年間活動状況

a) センター主催研究会・研修会

<教育メディア開発分野>

教育メディア開発分野による学内・外向け講座開催

- ・ 学内向け講座：「ホームページ作成」（講師：梅田恭子）（15.5.10）
- ・ 公開講座：「Authorware 6 による教材作成」（講師：清水秀美）（15.7.5）

<教科教育研究分野>

分野研究会

第1回研究会（12名参加）／5月9日（金） 16:40～

- 1) 平成14年度活動報告および会計報告
- 2) 平成15年度活動計画

第3回研究会（22名参加）／7月2日（金） 16:40～

- 1) 学力についての研究会「社会科教育で伸ばしたい力」  
レポーター：社会科教育講座 土屋 武志

## 2) 附属学校園との連携研究会について

### b) 附属学校園との共同研究会、研修会

#### < 教科教育研究分野 >

##### 分野研究会

第2回研究会(約20名参加) / 6月11日(水) 13:30~

##### 1) 附属高等学校との連携研究会

研究授業 数学A「第1章 場合の数と確率 第2節 場合の数」

授業者: 附属高等学校 太田 芳男

研究授業 数学「第1章 方程式と不等式 第3節 方程式と不等式」

授業者: 附属高等学校 太田 芳男 近藤 茂(ティームティーチングによる授業)

研究協議

第4回研究会(約30名参加) / 11月5日(水) 13:30~

##### 1) 附属高等学校との連携研究会

研究授業 情報A「第2章 情報の効果的な活用 第2節 情報の共有と発信」

授業者: 附属高等学校 野田 正幸

研究協議

第5回研究会(16名参加) / 11月27日(木) 18:00~

##### 1) 附属幼稚園との連携研究会「幼児期の数と量にかかわる体験を考える」

レポーター: 附属幼稚園 水谷 幸子 飯田 恭子

#### < 教育臨床分野 >

##### 分野研究会

第1回研究会(15名参加) / 11月5日(水) 14:00~16:30

[事例発表] 夜遊びを主訴とする女子高校生A子のカウンセリング

第2回研究会(15名参加) / 12月4日(水) 14:00~16:30

[事例発表] 怠学する専門学校生B男の母親カウンセリング

### c) センター教官の学部・大学院教育への参与状況

| 教官名   | 担当教科                  | 必・選 | 単位 | 学年 | 人数 | 備考       |          |
|-------|-----------------------|-----|----|----|----|----------|----------|
| 清水 秀美 | 情報科学総合演習              | 必   | 2  | 3  | 2  | 情報教育     |          |
|       | 情報科学論文演習              | 必   | 2  | 4  | 5  | 情報教育     |          |
|       | 情報科学特別実習              | 必   | 2  | 4  | 5  | 情報教育     |          |
|       | 教育心理学研究法(昼)           | 選   | 2  | M  | 10 | 学校教育臨床専攻 |          |
|       | 教育心理学研究法(夜)           | 選   | 2  | M  | 8  | 学校教育臨床専攻 |          |
|       | 卒論指導                  |     |    |    |    | 6        | 情報教育     |
|       | 修論指導                  |     |    |    |    | 5        | 学校教育臨床専攻 |
| 生島 博之 | 児童・生徒の生活の<br>指導と相談(中) | 必   | 2  | 3  | 50 | 学部教育科目   |          |

|       |                     |     |    |    |          |                      |
|-------|---------------------|-----|----|----|----------|----------------------|
|       | 教育臨床心理査定<br>演習（昼）   | 選   | 1  | M  | 9        | 学校教育臨床専攻             |
|       | 教育臨床心理査定<br>演習（夜）   | 選   | 1  | M  | 13       | 学校教育臨床専攻             |
|       | 教育臨床心理査定<br>演習（昼）   | 選   | 1  | M  | 9        | 学校教育臨床専攻             |
|       | 心理療法特論<br>修論指導      | 選   | 2  | M  | 30<br>14 | 学校教育臨床専攻<br>学校教育臨床専攻 |
| 教官名   | 担当教科                | 必・選 | 単位 | 学年 | 人数       | 備考                   |
| 平賀 伸夫 | 環境教育概論（前期）          | 選   | 2  | 1  | 50       | 学部共通専攻科目             |
|       | 理科研究 B I（前期）        | 必   | 1  | 2  | 7        | 学部教科研究科目             |
|       | 理科研究 B I（後期）        | 必   | 1  | 2  | 2        | 学部教科研究科目             |
|       | 保育内容研究・環境 A<br>（後期） | 必   | 1  | 3  | 19       | 学部保育内容研究科目           |
|       | 総合演習（後期）            | 必   | 1  | 3  | 4        | 学部教育科目               |
|       | 卒研指導                |     |    |    | 1        | 理科教育                 |

### 3. 対外的な教育・研究活動状況

#### a) 教師等のための研修会の開催

教師等のための教育相談研修会の開催

愛知学校カウンセリング研修会（毎月 1 回，参加者 10 名）

愛知学校教育相談事例研究会（毎月 1 回，合宿 2 回，参加者 30 名）

愛教大心理療法研究会（毎月 1 回，参加者 10 名）

教師のための公開講座の開催

『教育臨床セミナー』（3 日集中 17 時間，参加者 31 名）

『学校教育臨床 - 事例研究 A - 』（9 回 27 時間，参加者 7 名）

『学校教育臨床 - 事例研究 B - 』（9 回 27 時間，参加者 24 名）

『箱庭づくり体験』（2 回 9 時間，参加者 29 名）

#### b) 教育相談（面接相談 = カウンセリング，プレーセラピー，箱庭療法等）の実施

外来の面接相談

（不登校他 121 ケース 187 人，総面接回数 3,026 回，総面接時間 3,026 時間）

対教師等相談

（学級運営他 40 ケース 42 人，総面接回数 92 回，総面接時間 129 時間）および

訪問相談（10 校程度）

附属岡崎中学校でのスクールカウンセリングの実施（15.4.11～16.3.14 全 15 回 85 時間）

センター協力員・院生のための臨床実習ならびにスーパービジョン（随時）および

ケースカンファレンスの実施（15 回 45 時間）

電子メール・ファクシミリを利用した相談 "SOBA"（いじめ）相談プロジェクト

（常時開設）

#### c)その他

- ・「学校教育支援データベース」の作成とその活用（愛知県内小・中学校の教師、保護者、児童・生徒向けの支援の紹介）
- ・コンピュータ利用教育のための環境整備
- ・教材作成環境の整備
- ・マルチメディア室の管理運営
- ・教育実習ビデオライブラリーの公開
- ・県市教育委員会のいじめ・不登校、ボランティア活動等関連委員会への協力

#### 4.外部資金導入状況

##### a)科学研究費補助金受給状況

基盤研究(c)-2「授業方法の違いが、実験結果の解釈のしかたに及ぼす影響」(平成 15～17 年度)

#### 5.将来構想

教育研究センター（教育実践総合部門）の方向で検討中